

# 四国産業競争力強化戦略

## < ICT 関連（抜粋） >

### 2. 戦略の位置付け及び特徴、戦略の基本的な考え方

#### (3) 戦略の基本的な考え方

#### ①地域資源や技術を活かして競争力を強化する【3ページ】

地域の特色ある資源を発掘・磨き上げ、培ってきた独自の技術をさらに高め、ICTの新たな技術も取り入れながら、最大限に活用していくことで、競争力を強化していきます。

### 3. 四国の産業競争力を維持・強化するための分野別戦略等

#### (1) 四国の産業競争力を維持・強化するための分野別戦略等

#### 戦略の基本的な考え方① 地域資源や技術を活かして競争力を強化する

#### ◆競争力を高め、職業として魅力を感じる農林水産業を確立する

##### 《農業》

○自立する農業経営を実現するため、農地の効率的な活用や、農産物の高収量・高品質化、経営体の強化などの取り組みを加速します。また、生産条件が不利な中山間地域においても、安心して農業が続けられるよう、取り組みを進めます。【8ページ】

- ・ICTを活用した経営・生産管理

#### 戦略の基本的な考え方② 国内外の新たな市場を切り拓く

#### ◆多くの人々を惹きつける四国産品や観光資源を国内・海外に売り込む

##### 《観光》

○国内・海外から多くの観光客に四国に繰り返し訪れていただけるよう、旅行商品の売り込みや、観光情報の発信、受入態勢の充実、魅力あるイベントの開催などを行います。【10ページ】

- ・旅行雑誌やテレビ、映画などのマスメディア、インターネットやソーシャルメディアなどを活用した情報発信、多様な情報ツールによる旬の観光情報等の発信
- ・四国の観光地等を紹介する海外向け放送等コンテンツによるPRの推進

#### 四国の産業基盤の強化に資する戦略（3つの戦略の基本的な考え方の底支え）

#### ◆産業競争力を高める産業インフラ等の整備・利活用を促進する

人やモノの行き来がさらに活発になるよう、道路、鉄道、空港、港湾、情報通信基盤等の産業インフラ等の整備・利活用を促進します。また、四国に立地する企業が安心して事業活動を進め、競争力を強化していくうえでも欠かせない南海トラフ地震・津波に強いインフラの整備を推進します。【12ページ】

- 全国との企業間競争や観光客の誘客競争に打ち勝つため、コストの削減や時間の短縮、情報格差の是正、南海トラフ地震への対応力の強化等に取り組みます。
  - ・超高速ブロードバンド基盤整備の促進 等
- 産業インフラを企業の活動や観光客の誘客などに活かします。
  - ・すべての産業で超高速ブロードバンド基盤を活用し、生産性の効率化・高度化、電子商取引、情報発信、テレワーク等を進めるとともに、クラウド、センサー、オープンデータ・ビッグデータなどの高度なICTの活用を図り、競争力の強化を促進
  - ・外国人観光客等の誘客を図るための国際定期便の利用促進や国際チャーター便の就航促進、大型クルーズ客船・LCCの誘致活動、無線LAN環境の整備等

#### 4. 重点戦略プロジェクト

(2) 四国の発展につながる「各県プロジェクト」

《各県の産業政策の概要等》

いけるよ！徳島・行動計画《徳島県》【16ページ】

○本件の競争力強化に向けた特徴的な取組み

- ・「とくしまクリエイティブプロジェクト」では、アニメや4K8Kなどのクリエイティブ産業の振興と集積
- ・「とくしまサテライトオフィスプロジェクト」では、過疎地域を中心にブロードバンド環境を活用した企業のサテライトオフィスの推進促進

香川県成長戦略《香川県》【16ページ】

- 成長エンジンとなる分野において、本県ならではの地域資源・技術等を生かして、新たな活力や付加価値を生み出す成長産業を育成するため、「希少糖」、「オリーブ」、「K-MIX（かがわ遠隔医療ネットワーク）」、「ものづくり」、「アート」の5つを重点プロジェクトとして取り組む。

四国の発展につながる各県プロジェクト

(徳島県) 徳島健康・医療クラスター構想推進プロジェクト【31ページ】

**取組の内容**

- ◇世界レベルの研究開発成果を活用した、産学官連携による「製品」、「サービス」の創出

・ICTを活用した健康データの「見える化」サービスの開発

(香川県) 世界に発信「アート香川」プロジェクト【36ページ】

◇「アートの香川」としての地域イメージの定着化

①映像、メディアによる認知度の向上

- ・交通広告の活用やテレビ、ラジオ、新聞、雑誌などでのPR、インターネット等を活用した情報発信

◇ターゲットを絞った誘客活動

①個人や小グループに向けたインターネットによる情報発信の強化

- ・インターネットによるアートツアーのモデルルートの紹介

5. 戦略の推進に向けて期待される各自の役割

■国に期待する役割

戦略の基本的な考え方① 地域資源や技術を活かして競争力を強化する

◆四国の持続的な成長の糧となる新たな産業の創出や起業・創業等を促進する

【44ページ】

○クリエイティブ企業の社員の労働環境改善に向けた自然豊かな地方への進出など先進的なモデル事業を支援する制度を創設すること

○次世代放送システムの早期放送開始に向けたスーパーハイビジョンの実証実験及び映像コンテンツの制作支援を行うこと

○サテライトオフィスの誘致促進について

- ・過疎地域で情報通信産業などのサテライトオフィスを設置する事業及び関連産業となる飲食業、サービス業を地方税の課税免除に伴う減収補てん措置の対象に追加すること
- ・サテライトオフィスを設置する事業について、減収補てん措置の対象となる設備の得価額要件を撤廃すること

◆四国産品や観光資源を多くの人々を惹きつけるものに磨き上げる

○外国人観光客等の利便性向上を図るため、無料公衆無線LANの整備に対して支援を行うこと【46ページ】

戦略の基本的な考え方② 国内外の新たな市場を切り拓く

◆多くの人々を惹きつける四国産品や観光資源を国内・海外に売り込む

○外国人観光客の地方への誘客促進に向け、「クール・ジャパン」における地方の魅力あるコンテンツの積極的活用及び、地方発の海外プロモーション活動等への支援を行うこと【46ページ】

四国の産業基盤の強化に資する戦略(3つの戦略の基本的な考え方の底支え)

◆産業競争力を高める産業インフラ等の整備・利活用を促進する

- 超高速ブロードバンドネットワークの整備や運用に要する経費に対する民間通信事業者への支援を行うこと【47ページ】